

待降節第3(降誕前第2)主日礼拝
2021年12月12日 10:30
日本基督教団 代々木上原教会 礼拝堂

司式:中村吉基牧師

奏楽:ヒムプレーヤー

点 火 242 番1-3 節(主を待ち望むアドヴェント)

前 奏

招 詞 イザヤ書 40:3

呼びかける声がある。主のために、荒れ野に道を備え／わたしたちの神のために、荒れ地に広い道を通せ。

讃美歌 233(高く戸を上げよ)

聖書朗読

旧約聖書 イザヤ書 12:2～6

2 見よ、わたしを救われる神。わたしは信頼して、恐れない。主こそわたしの力、わたしの歌／わたしの救いとなってくださった。」3 あなたたちは喜びのうちに／救いの泉から水を汲む。4 その日には、あなたたちは言うであろう。「主に感謝し、御名を呼べ。諸国の民に御業を示し／気高い御名を告げ知らせよ。5 主にほめ歌をうたえ。主は威厳を示された。全世界にその御業を示せ。6 シオンに住む者よ／叫び声をあげ、喜び歌え。イスラエルの聖なる方は／あなたたちのただ中にいます大いなる方。」

新約聖書 ルカによる福音書 3:1～6

1 皇帝ティベリウスの治世の第十五年、ポンティオ・ピラトがユダヤの総督、ヘロデがガリラヤの領主、その兄弟フィリポがイトラヤとトラコン地方の領主、リサニアがアビレネの領主、2 アンナスとカイアファとが大祭司であったとき、神の言葉が荒れ野でザカリアの子ヨハネに降った。3 そこで、ヨハネはヨルダン川沿いの地方一帯に行き、罪の赦しを得させるために悔い改めの洗礼を宣べ伝えた。4 これは、預言者イザヤの書に書いてあるとおりである。「荒れ野で叫ぶ者の声がある。『主の道を整え、／その道筋をまっすぐにせよ。5 谷はすべて埋められ、／山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、／でこぼこの道は平らになり、6 人は皆、神の救いを仰ぎ見る。』」

祈 禱

説 教 「道を備えよ、主が来られる」

中村吉基牧師

祈 禱

讃美歌 237(聞け、荒れ野から)

献 金

(礼拝当番による祈りに続いて「主の祈り」をささげましょう。)

天にまします我らの父よ。願わくは御名(みな)をあげさせたまえ。御国(みくに)を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も 与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦(ゆる)すごとく、我らの罪をも赦したまえ。

我らを試(こころ)みにあわせず、悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは、限りなく汝(なんじ)のものなればなり。アーメン。

祝 禱(派遣と祝福)(ご無理のない方はご起立ください)

中村吉基牧師

後 奏

報 告

